

工作機械の設計支援に関する研究

【概要】

切削加工において、被削材を削る力（切削力）を知ることは工作機械の剛性設計に重要である。本研究では、エンドミル加工のように、数msで0～100%変化する切削力について計測技術を蓄積する。

【技術的課題】

- 切削力や主軸の駆動力を短いサンプリング周期で計測する技術
- 計測データの解析技術

【目標】

蓄積した計測技術を実際の工作機械の設計に活かす。

